



認定こども園 にじいろ保育園

《教育・保育方針》

心身ともに健全な発達のため適切な環境を用意し、遊びを通して素敵な子どもを育てます。

- 生きる力の基礎を培い
- 豊かな心を育て
- 行動する意欲を持つ

《教育・保育目標》

子どもの世界の、豊かな感性や視点。
そこにある輝きを、決して奪わない保育。

生きていくためには、たくさんのルールやマナー、知恵が必要です。大人は子どもにそれを教える義務と責任があり、保育園はその最初のステージといえます。そして、この時期に一番大切なのは、それらの背景にあるものを、子ども自身で考え理解することにあります。子どもなりの世界観で行動し、未熟で頼りない存在でも、五感をフルに働かせ、一生懸命考えています。行動を矯正し、大人にとっての「良い子」を育てるのではなく、子ども自身の内なる力によって生まれた変化を「成長・学び」と考えています。



● 心身の健康

十分に養護の行き届いた環境の下、くつろいだ雰囲気の中で子どもの様々な欲求を適切に満たし生命の保持及び情緒の安定を図ります。そして、基本的な生活習慣、態度を身につけることで、心身両面からの「健康」の基礎をつくります。

● 人とのかかわり

様々なコミュニケーションを通じ、愛情や信頼感、また自立や協調、道徳心などを引き出します。

● 環境とのかかわり

物や自然、動物とのふれあいによって好奇心や探究心を刺激し、豊かな心情や思考力を高めます。

● 言葉・文字

言葉や文字を理解する喜びを知ることで、感情豊かに「話す」「聞く」力を育みます。

● 感性と表現

多彩な体験を通じて、豊かな感性を磨き、個性と創造性を育みます。

《食育の全体目標》

- 和やかな雰囲気の中で、保育者や友達と食べる喜びや楽しさを味わう。
- 様々な食べ物への興味や関心を持つ。
- 進んで食べようとする気持ちが育つ。